

平成30年度経営計画の概要

第5次事業計画に基づき、平成30年度の経営計画を策定しました。当協会は、下記の具体的方策を実施し、金融支援に加え、積極的な経営支援等に取り組んでまいります。

1 具体的方策

(1) 保証利用の推進

保証利用の推進等に引き続き取り組むとともに、大規模な経済危機・災害等により信用の収縮が生じた際のセーフティーネット保証の強化や小規模事業者への支援拡充に取り組めます。

(2) 経営改善・生産性向上のための連携強化

中小企業者等の経営改善・生産性向上を促すため、日常的な金融機関との対話等を通じた連携・協力体制を構築し、金融機関との適切なリスク分担に取り組めます。

(3) 経営支援・事業再生支援の充実・強化

中小企業者等がそれぞれのライフステージの様々な局面で必要とする多様な資金需要にきめ細かく対応するため、経営改善や事業再生支援の充実・強化に取り組めます。特に事業再生の場面においては、必要に応じてサポートミーティング等の開催や、国の補助金等を活用した専門家派遣に取り組めます。

(4) 適正かつ的確な代位弁済の履行並びに効率的な求償権の回収

金融機関との連携のもと、適正かつ効率的な代位弁済の履行に取り組めます。求償権回収の場面においては、迅速な対応に努め、回収の最大化を図ります。事業を継続している中小企業者等に対しては、経営者の再チャレンジ目線を取り入れた支援に取り組めます。

(5) 安定的な協会運営及びリスク管理体制の確立に向けた取り組み

地域に根差し公的性質を有する信用保証協会として、より一層信頼される信用保証協会を目指し、経営基盤とリスク管理体制の充実・強化、人材の育成に取り組めます。

(6) 情報発信力の強化及び広報活動の充実に向けた取り組み

適切な情報開示を行うとともに、様々な広報媒体を用いた積極的な情報発信に取り組めます。また、地方創生や社会貢献活動にも積極的に取り組めます。

2 事業計画額

保証承諾 580 億円	期末保証債務残高 1,450 億円	代位弁済 27 億円	実際回収 5 億 7 千万円	収支差額 1 億円 2 百万円
----------------	----------------------	---------------	-------------------	--------------------